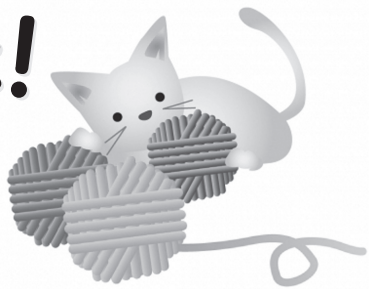


洋服ブラシを買いました!

総務課 宇都宮 千怜



今年のはじめに、洋服ブラシを買いました。

ここ数年の間、断捨離を行っていた事もあり、クローゼットの中が徐々にシンプルになってきたので、そろそろ衣類のお手入れもしていきたい!と思ったのがキッカケです。

それまでは、衣類に付いたホコリや猫の毛はコロコロで取っていましたが、毛玉が出来た時は毛玉取り器でとっていたのですが、毛玉取り器を使えば使うほど、どんどん生地は薄くなっていき、ひどいときは穴が空いてしまうこともありました。

しかも、カシミヤやアンゴラなどのデリケートな素材に対しては、さすがに毛玉取り器を使う気にはなれず……

定期的にクリーニングへ出したら良いのでは?と私も思っていました。クリーニングは石油系の有機溶剤を使うので、皮脂汚れなどはキレイに落とすことができる反面、水溶性の汚れは残ってしまう事が多いそうです。そして、あまり頻繁に有機溶剤を使用すると生地を痛めてしまうようです。

そうなると、一体どうすればお気に入りの衣類を、出来るだけ長くきれいに着られるのか?と、色々調べてみた所、日常的な習慣で汚れを定着させないようにするのが一番良いとの事でした。日常的な汚れを落とすには、やはり洋服ブラシが一番良いそうです。

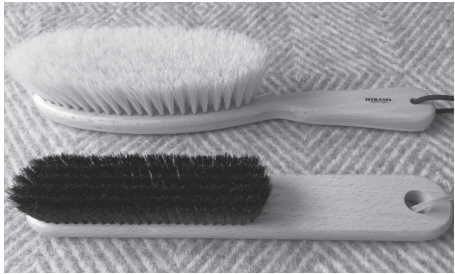
そうと分かれば次はブラシの購入です。ブラシにも色々な種類があることを知りました。

化学繊維が混ざっているものは、静電気が起きやすく生地が傷んでしまう恐れがあるので、100%天然素材のものを購入する方が多いそうです。

天然素材のブラシも豚毛と馬毛があり、豚毛はコシのある毛質なのでカシミヤやアンゴラなどの素材に対しては少し硬すぎるのですが、しっかりとした生地で作られているスーツなどに使用する場合は問題ないそうです。

最終的に私が買った馬毛のブラシは毛が柔らかく、デリケートな素材でも安心して使えます! 毛は柔らかくてもしっかり汚れが落とせるので良いのですが…豚毛に比べると値段が少々高めでした……

ちなみに、ブラシの毛はキメが細かく、コシがあり、毛足は少し長めの物の方が使いやすいと思います。



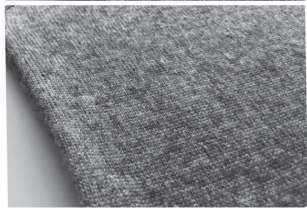
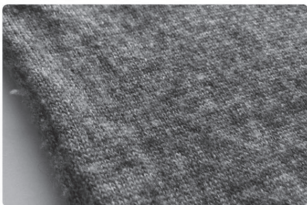
《ブラシの使い方》

最初に、衣類をハンガーなどにかけます。

(床やテーブルに置いてブラッシングをすると素材を痛めてしまう恐れがあるそうです)

繊維と逆方向に軽くブラッシングをし、次は繊維の目に沿ってブラッシングをします。

たったこれだけです!



最初は、着用後の衣類をブラッシングする、というような習慣が無かった為、面倒だな…と思う事もあったのですが、最近では疲れて帰ってきててもサササッとブラッシングをする癖が付き、気持ちよく身に着ける事が出来ます。

汚れを蓄積させない事で虫食いを防ぎ、クリーニングに出す回数も減らせるので経済的です! お気に入りの衣類はずっと大切にしたいですね。

画像引用先: <https://illust-imt.jp/archives/008874/>

5人タスキつなぐ

アポロ興産 伊賀地区駅伝3回目の出場で力走!

去る1月28日にゆめが丘を周回する新たなコースで開催されました「第58回伊賀地区駅伝競走大会」に参加しました。アポロ興産としては3年連続の出場です。

12月から仕事後に練習を繰り返しました。練習の成果もあり今年は過去最高の24位!

寒い中、沿道から声援を頂きました方々には感謝致します。

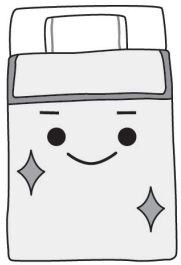
第59回大会はもっと上を目指して頑張りたいと思います。



アポロ新聞

『良い意味で』予想を裏切られた家電製品

総務課 前田 光弘



事の起こりは自宅南側に新しい家が建ち、1階に住む義母から布団が干せなくなったという話を聞いた事でした。確かに義母はまだまだ元気とはいえ2階まで布団を干す為に毎回上がるのは大変な重労働です。

私は「それ程高価な物でなく義母の苦労が減るならば」というそれだけの理由で何も考えずに布団乾燥機の購入を決めました。

ところが、この布団乾燥機、今まで購入した家電製品の中でも上位に入る良い意味で予想を大きく裏切られた、とてもお薦めの家電製品だったのです!

《布団乾燥機のここが良かった》

①夏は乾燥させて湿気を取るカビ対策に、冬は温めてポカポカに

乾燥除湿は布団乾燥機として当然の機能ですよね。恥ずかしながら私は布団乾燥機というのは、これしか出来ないと思い込んでいました。

今年の冬は例年以上に寒く感じましたが、就寝前に温め機能を使えば布団はポカポカでフワフワになり電気毛布や電気アンカを全く使用しませんでした。この布団全体が暖かくなる気持ち良さを知ってしまうと、もう止められません。

②布団のダニを駆除出来る

最近の布団乾燥機には標準的に付いているそうです。庭で布団を干していた頃、隣に空き地(雑草だらけ)が有ったせいか何度かダニやノミの被害に遭った事が有りましたので、これも我が家にとって大助かりの機能でした。

ダニはアトピーの原因になると言われており、肌の弱い小さなお子さんや女性にとっては是非駆除したい敵です。勿論、我が家のネコ達にも近づけさせません。

なお、家電店の店員さん曰く布団乾燥機の駆除を行った後もダニのフンや死骸は残っているので布団クリーナーとの併用をお勧めします!との事でした。

③衣類乾燥や靴・ブーツの乾燥にも使えた

建物南側に新たな家が建った関係で当然ながら洗濯物も乾きが悪くなりましたので衣類乾燥にも使っています。乾燥させる衣類の量で布団乾燥機、洗濯機の乾燥機能、浴室暖房と使い分けて、ちょっとした節約気分を味わっています。

中でも乾燥機能を使って助かったのは靴類です。元々、足汗をよくかく方でしたし普段から履く靴に限られているタイプ(気に入った物しか履かないお子様タイプ)の私には非常に助かっています。

④脱臭や芳香も出来る

これは布団乾燥機の機種によりますが、流行のイオンによる消臭やアロマ等を使用した芳香効果を付与出来る機種もある様です。布団乾燥機から出る空気も様々なフィルターを使用しており悪臭や有害な細菌への対策もされています。

これはあくまで私が布団乾燥機という物に対して無知だった為に大感動してしまったのだとは思いますが布団乾燥機という名称から単純に布団を乾燥する機能しか出来ないと思い込んでいた方は私以外も必ずいるはず!と思い寄稿させて頂きました。

ただ、布団暖かい→我が家のプリンス(ネコ)喜ぶ→布団に入ってきてくれる、という完璧な作戦は『そういや、ウチのプリンスは暑がり(長毛種)だった』という事を思い出した瞬間に完全崩壊しました。布団は暖かいのに心は寒風が吹き抜けます(涙)。